

「兼業就農」で田舎暮らしを始めませんか

兼業就農で土佐茶・シキミ・サカキを生産する意欲ある方を募集します。

※「兼業就農」とは、仁淀川町の自然の中で、農業に従事し農村の豊かさを実感しながら必要な現金収入を兼業で確保していく就農スタイルです。

高知県 仁淀川町



仁淀川町は、霊峰石鎚山の原生林を源にした清流仁淀川の流れる町です。その水質は、2010年に水質日本一となり、澄みきった色は比類のない青「仁淀ブルー」と呼ばれています。そこで生産されるお茶や、シキミ、サカキは品質が良く好評を得ています。

募集対象者

- ・年齢が40歳未満の方で、仁淀川町に居住できる方。
(住居が決まるまでは、移住体験施設を利用することができます。)
- ・農業に積極的に取り組む意欲のある方。
- ・地域の担い手として地域活動に参加できる方。
- ・就農前に原則9ヶ月以上研修を受けられる方。
(研修期間中は、県の支援制度を活用して最長2年間月額120,000円(予定)を支給。但し、受給には要件があり、助成を受けられない場合があります。また、研修終了後1年以内に就農しなかった場合は返還していただきます。)

選考

- ・仁淀川町担い手育成総合支援協議会等が面接を行い、必要に応じて数週間の体験研修を実施し、可否を判断します。(体験研修中は手当等の支給はありません。)

○営農計画・生活プラン(例)

【農業部分】茶・シキミ・サカキなどの生産により収入を得ます。

【兼業部分】・正社員として求人がある例：介護職員、看護師、建設業一般事務など。

- ・臨時職員として求人がある例：農家での臨時アルバイト、地元工場勤務、介護職員、調理員など。(但し、H27.1.13現在ハローワーク調べによる。)

○土佐茶について

仁淀ブルーの水辺に映える、斜面のお茶畑。昼と夜の寒暖差の大きさ、石灰質によるミネラル豊富な秩父古生層の土質など、天の与えた自然条件に恵まれ、お茶の栽培に適した地域です。5月に一番茶を摘み、加工場で荒茶にした後、静岡茶市場で販売しています。一部は、自分達で茶製品にして販売されています。

○シキミについて

シキミは仏事に用いられる樹木で、美しい葉のついた枝を出荷します。栽培は軽作業で且つ通年収穫が可能です。町では生産振興に取り組んでおり、平成20年度には集出荷施設の整備を行い出荷量の拡大を図っています。

○サカキについて

サカキは古くから日本の神事に用いられてきた植物で、現在でも神事のほか、神棚に添えられるなど、通年で一定した需要が見込める特用材産です。

このため、高品質・高規格な仁淀川町産サカキを栽培・販売することで、安定した収入を目指します。

○留意点

- ・自己資金をご用意下さい。(研修終了後は就農に当たって一定資金が必要となります。)
- ・【農業部分】において、基本的には茶、シキミ、サカキで所得約100万円以上を目指しますが、必ずしも保証出来るものではありません。
- ・【兼業部分】についても、資格の有無条件により、採用されない場合があります。

《就農モデル》

【農業部分】茶50a、シキミ50a
で、所得約100万円(営農条件により変動)をめざします。

+

【兼業部分】での収入

※募集主体 仁淀川町

※募集期間 随時募集

※募集人数 1名

※研修開始 平成27年4月以降予定

※問い合わせ先 仁淀川町役場 産業建設課 農業振興係 (TEL:0889-35-1083)
仁淀総合支所 地域振興課 農業振興係 (TEL:0889-32-1113)